

第11期 第2四半期累計期間 株主通信

〔 2008年4月 1日から
2008年9月30日まで 〕



フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、益々清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご配慮を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

米国サブプライム問題に端を発した世界的金融不安はいよいよ実体経済にも大きな悪影響を与え始めています。当業界にとりましても、上場社数の激減と上場株価の下落に

より、厳しい状況が続いております。

このような新興市場の低迷の影響を受け、当社の投資先企業の上場延期が続き、さらに、投資損失引当金を積み増した結果、最終赤字となり深くお詫び申し上げます。

一方、京都本社の縮小や東京支店の移転を行うなど、年初より販管費を大幅に削減し、月次ベースでは黒字を確保するところまで改善をしてきております。また、取引銀行の支援姿勢も変わりなく良好な関係を築いております。

投資資金の回収につきましては、IPOに向けての投資育成活動を続ける一方、未上場段階での回収とM&Aなども視野に入れた幅広い体制を構築していきます。加えて、収益の拡大のため、市場環境に左右されないその他の収益源も強化し、コンサルティング収入や手数料収入の確保に力を入れ、より一層の収支改善を進めていきます。

投資活動につきましては、このような市場環境を踏まえ、リスク・リターンの見合った慎重な投資審査により、厳選した投資活動を進めております。

当社といたしましては、現在おかれている環境を厳しく受けとめ、より一層の収益の改善を進め、皆様のご期待にこたえられるよう努力をしております。株主の皆様におかれましても、今後ともご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

2008年12月

代表取締役社長

川分陽二

第2四半期累計期間決算を見る上での注意点

本資料における記載数値について

当社では2007年3月中間期より、当社が管理運営する全ての投資事業組合を連結の範囲に含めることとしております。これにより外部出資者の持分が連結貸借対照表、連結損益計算書に含まれています。

■ 貸借対照表

- 自己資本比率が低下いたします。

総資産には外部出資者の持分を含みますが、自己資本比率は外部出資者の持分である「少数株主持分」を純資産から控除した数値で計算するためです。

(単位：百万円)	個別	連結
純 資 産	1,408	16,951
少数株主持分	—	15,540
総 資 産	3,387	19,296
自 己 資 本 比 率	41.6%	7.3%

■ 損益計算書

- 外部出資者の持分が売上や売上原価に含まれるため損益にも外部出資者の持分が含まれます。最終的には「少数株主利益」又は「少数株主損失」として控除されます。
- 投資事業組合等管理収入が内部取引とみなされ売上に計上されなくなります。

(単位：百万円)	個別	連結
売 上 高	356	70
投資事業組合等管理収入	315	—
営業投資有価証券売上高	10	40
そ の 他	30	29
売 上 原 価	443	1,108
営業投資有価証券売上原価	104	598
投資損失引当金繰入額	69	292
そ の 他 の 売 上 原 価	268	218
営 業 損 失 (△)	△236	△1,192
経 常 損 失 (△)	△262	△1,212
少 数 株 主 損 失 (△)	—	△877
四 半 期 純 損 失 (△)	△286	△363

※本資料「事業活動」での説明におきましては、当社の業務をより的確に理解していただくため、主に個別財務諸表での数値を用いて説明させていただきます。

事業活動

売上高の内訳（個別）

■ 営業投資有価証券売上高

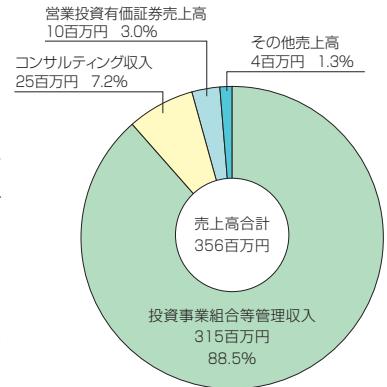
営業投資有価証券売上高には、投資育成目的で取得した営業投資有価証券の売却高、受取配当金、受取利息及び営業投資目的で取得した社債の償還益を計上しております。当第2四半期累計期間は、10百万円となりました。

■ 投資事業組合等管理収入

投資事業組合等管理収入には、投資事業組合等管理報酬、同成功報酬及び設立報酬が含まれております。当第2四半期累計期間は、当社が管理運営する投資事業組合からの管理報酬として315百万円（前中間会計期間346百万円）を計上しており、前年同期と比べ30百万円減収となりました。

■ コンサルティング収入

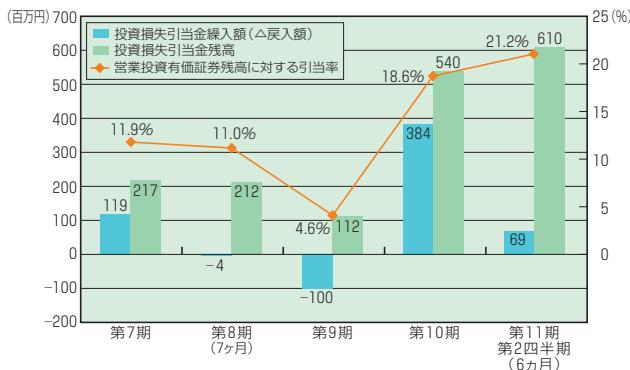
コンサルティング収入は、地方自治体による産業振興に対するコンサルティング業務や、他社が運営するファンドに対する投資顧問契約に基づく投資助言業務などによって構成されています。当第2四半期累計期間のコンサルティング収入は25百万円となり、今後も安定的な収益源として注力してまいります。



投資損失引当金（個別）

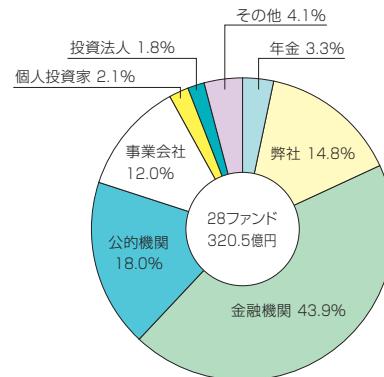
当社は投資先企業の実情を個別に勘案し投資損失引当金を計上しておりますが、当第2四半期累計期間においては、投資損失引当金繰入額は69百万円、当第2四半期累計期間末における投資損失引当金残高は610百万円（前期末540百万円）となりました。これにより営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は21.2%となりました。

■ 投資損失引当金の推移（個別）



運用ファンドの状況

当社は平成20年9月30日現在、28ファンド320.5億円を運用しております。なお、「フューチャー三号投資事業有限責任組合」は、平成20年8月29日に期間満了により解散いたしました。当第2四半期連結会計期間末においては清算期間中であるため、運用ファンドに含めておりません。

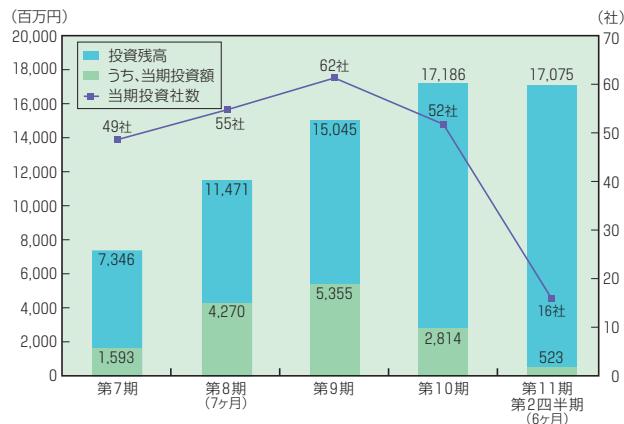


投資活動の状況

当第2四半期累計期間における当社の投資実行状況は、16社、523百万円となり、平成20年9月30日時点での投資残高は218社、17,075百万円となっております。

今後の方針といたしましては、引き続きリスク・リターンの見合った慎重な投資審査により、厳選した投資活動を進めてまいります。当社の運用ファンドの中には、近年設立された地域ファンドが複数あり、このような地域の優れたベンチャー企業への支援を今後も進めてまいります。

投資活動の状況

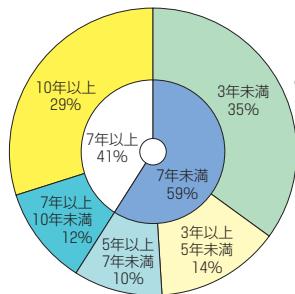


投資ポートフォリオの状況 (2008年9月30日現在)

- 投資残高金額 17,075百万円
- 投資残高社数 218社

設立年別分類 (金額ベース)

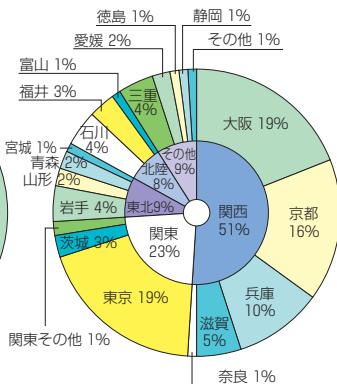
良好なリスク・リターン特性を持つアーリーステージへの投資



追加投資においても初回投資時点の設立経過年数で計算しております。

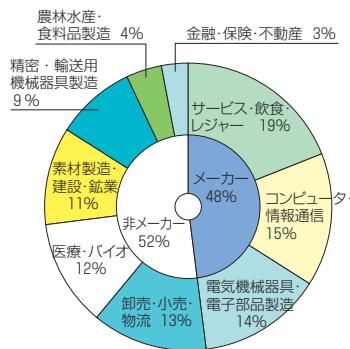
地域別分類 (金額ベース)

拠点展開による地域密着型の投資



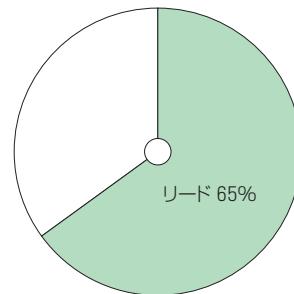
業種別分類 (金額ベース)

日本の得意分野であるものづくり企業への投資



リード投資比率※ (社数ベース)

積極的なハンズオンの実施が可能なリード投資の重視



初回投資時点を基準に計算しております。

27社に非常勤役員を派遣しています。

(注) グラフの各項目における構成比 (%) は、小数点以下を四捨五入して算出しています。

※リード投資比率…出資するVCの中で、当社の持分比率が最も高い投資先

個別財務諸表

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期 会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
(資産の部)		
I 流動資産	3,221,478	3,834,890
現金及び預金	895,114	1,110,310
営業投資有価証券	2,878,356	2,900,978
投資損失引当金	△ 610,013	△ 540,528
その他の他	58,125	364,277
貸倒引当金	△ 105	△ 147
II 固定資産	165,851	214,472
有形固定資産	23,292	23,950
無形固定資産	39,887	46,133
投資その他の資産	102,671	144,388
資産合計	3,387,329	4,049,362
(負債の部)		
I 流動負債	1,883,259	2,224,342
短期借入金	1,420,000	1,565,000
1年以内返済予定の長期借入金	221,910	231,460
賞与引当金	16,717	27,853
その他の他	224,632	400,029
II 固定負債	95,629	177,708
長期借入金	39,040	107,470
退職給付引当金	26,297	33,343
その他の他	30,291	36,894
負債合計	1,978,889	2,402,051
(純資産の部)		
I 株主資本	1,406,404	1,643,666
資本金	1,911,936	1,887,211
資本剰余金	626,386	601,661
利益剰余金	△ 1,129,745	△ 843,033
自己株式	△ 2,172	△ 2,172
II 評価・換算差額等	2,035	3,645
その他有価証券評価差額金	2,035	3,645
純資産合計	1,408,440	1,647,311
負債純資産合計	3,387,329	4,049,362

損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期 累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	前中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前事業年度の 要約損益計算書 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
I 売上高	356,751	395,783	807,165
投資事業組合等管理収入	315,894	346,253	682,364
コンサルティング収入	25,740	34,018	77,060
営業投資有価証券売上高	10,616	8,777	33,279
その他売上高	4,499	6,733	14,461
II 売上原価	443,038	571,954	1,211,452
営業投資有価証券売上原価	104,564	14,166	64,194
投資損失引当金繰入額	69,482	127,436	384,013
資金原価	547	747	1,452
その他売上原価	268,444	429,604	761,792
売上総損失(△)	△ 86,286	△ 176,171	△ 404,287
III 販売費及び一般管理費	150,699	163,038	332,638
営業損失(△)	△ 236,986	△ 339,210	△ 736,925
IV 営業外収益	2,559	1,770	8,213
受取利息及び配当金	586	390	2,799
講演料収入	1,322	720	2,444
その他	651	658	2,969
V 営業外費用	27,703	28,001	59,686
支払利息	24,023	23,721	52,567
その他	3,679	4,279	7,118
経常損失(△)	△ 262,129	△ 365,441	△ 788,398
VI 特別利益	42	301	292
VII 特別損失	17,566	-	-
税引前四半期[中間/当期] 純損失(△)	△ 279,654	△ 365,139	△ 788,106
法人税等合計	7,057	5,977	12,166
四半期[中間/当期]純損失(△)	△ 286,712	△ 371,116	△ 800,272

連結財務諸表

■連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
(資産の部)		
I 流動資産	19,131,026	20,015,806
現金及び預金	5,427,675	5,903,871
営業投資有価証券	17,075,111	17,186,040
投資損失引当金	△ 3,402,949	△ 3,110,596
その他	31,696	36,611
貸倒引当金	△ 508	△ 119
II 固定資産	165,851	214,472
有形固定資産	23,292	23,950
無形固定資産	39,887	46,133
投資その他の資産	102,671	144,388
資産合計	19,296,877	20,230,278
(負債の部)		
I 流動負債	2,249,334	2,532,334
短期借入金	1,420,000	1,565,000
1年以内返済予定の長期借入金	221,910	231,460
預り金	524,045	624,835
賞与引当金	16,717	27,853
その他	66,661	83,185
II 固定負債	95,629	177,708
長期借入金	39,040	107,470
退職給付引当金	26,297	33,343
その他	30,291	36,894
負債合計	2,344,964	2,710,043
(純資産の部)		
I 株主資本	1,409,586	1,723,972
資本金	1,911,936	1,887,211
資本剰余金	626,386	601,661
利益剰余金	△ 1,126,563	△ 762,727
自己株式	△ 2,172	△ 2,172
II 評価・換算差額等	2,034	3,644
その他有価証券評価差額金	2,034	3,644
III 少数株主持分	15,540,292	15,792,618
純資産合計	16,951,913	17,520,235
負債純資産合計	19,296,877	20,230,278

■連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	前中間 連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
I 売上高	70,176	107,691	376,046
営業投資有価証券売上高	40,420	66,861	281,679
コンサルティング収入	25,740	34,018	77,060
その他	4,015	6,812	17,306
II 売上原価	1,108,576	1,600,011	3,727,419
営業投資有価証券売上原価	598,062	109,791	629,630
投資損失引当金繰入額	292,352	1,074,477	2,404,972
その他	218,161	415,743	692,816
売上総損失(△)	△1,038,399	△1,492,319	△3,351,372
III 販売費及び一般管理費	153,795	179,486	366,451
営業損失(△)	△1,192,195	△1,671,805	△3,717,824
IV 営業外収益	7,263	1,770	8,213
受取利息及び配当金	5,289	390	2,799
講演料収入	1,322	720	2,444
その他	651	658	2,969
V 営業外費用	27,703	28,001	59,686
支払利息	24,023	23,721	52,567
その他	3,679	4,279	7,118
経常損失(△)	△1,212,635	△1,698,036	△3,769,297
VI 特別利益	—	272	291
貸倒引当金戻入益	—	272	291
VII 特別損失	17,566	—	—
事務所移転費用	8,785	—	—
本社改装費用	8,781	—	—
税金等調整前四半期 [中間/当期]純損失(△)	△1,230,202	△1,697,764	△3,769,006
法人税等合計	11,432	5,981	12,165
少数株主損失(△)	△ 877,758	△1,442,862	△3,104,700
四半期[中間/当期]純損失(△)	△ 363,876	△ 260,883	△ 676,471

株式会社データ (2008年9月30日現在)

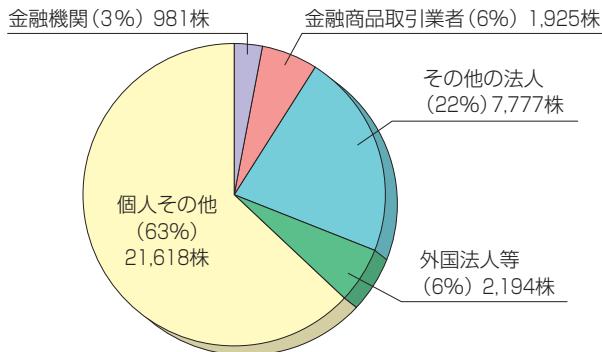
- ・発行可能株式総数 …………… 85,000株
- ・発行済株式の総数 …………… 34,507株
- ・株主数……………1,473人

■大株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
川分 陽二	2,841株	8.2%
UBSAGロンドンアカウントIPB セグリゲイテッドクライアントアカウント (常任代理人 シティバンク銀行株式会社)	1,820株	5.3%
関西サービス株式会社	1,800株	5.2%
藍澤証券株式会社	1,620株	4.7%
藤原 洋	1,300株	3.8%
金田 泰明	1,229株	3.6%
有限会社ヤマカワ	1,192株	3.5%
坂本 友群	845株	2.4%
乾 敏行	595株	1.7%
金光 富男	580株	1.7%

(注) 1. 出資比率は自己株式を控除して小数点第2位を四捨五入して表示しています。
2. 当社は2008年9月30日現在、自己株式を12株保有しています。

■所有者別株式分布状況



会社の概要 (2008年9月30日現在)

商号：フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

設立：1998年9月11日 資本金：19億1,193万円 従業員数：57名

本社：〒604-8152 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上手洗水町659番地 烏丸中央ビル8階
 管理本部 TEL. 075-257-2511 FAX. 075-211-1601
 営業推進本部 TEL. 075-257-6656 FAX. 075-211-6965

東京支社：〒101-0021 東京都千代田区外神田六丁目13番10号 ミクニ・イーストビル6階
 TEL. 03-5848-6310 FAX. 03-3831-3536

その他拠点：青森事務所 岩手事務所 山形事務所 金沢事務所 浜松事務所
 三重事務所 滋賀事務所 堺事務所 神戸事務所 愛媛事務所



[阪急(京都線) 烏丸駅24番出口徒歩2分
市営地下鉄(烏丸線) 四条駅2番出口徒歩3分]

取締役および監査役 (2008年11月21日現在)

代表取締役社長	川分 陽二	専務取締役	大橋 克己	常務取締役	木村 美都	取締役	中山 淳
取締役	今庄 啓二	取締役	金田 泰明	取締役	蓮沼 彰良	常務監査役	岩坪 安浩
監査役	岡部 陽二	監査役	小川 忠久				

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店 なお、株式関係のお手続き用紙のご請求は、以下の三菱UFJ 信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部) 0120-684-479(大阪証券代行部) インターネットホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
公 告 方 法	電子公告 当社ホームページ http://www.fvc.co.jp/ に掲載

株券電子化のお知らせ

株券電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページに掲載されたQ&A(<http://www.kessaicenter.com/kaikaku/kabuken10aa.pdf>)等をご参照ください。また株券電子化に関するご質問・ご相談は、

「株券電子化」なんでも相談窓口(「株券電子化コールセンター(※)」)

Tel. 0120-77-0915(通話料無料。平日・土曜/9:00~17:00) までお問い合わせ下さい。

※株券電子化コールセンターは、(株)証券保管振替機構、日本証券業協会、(株)東京証券取引所が共同で運営する株券電子化についての相談窓口です。

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

〒604-8152 京都府京都市中京区からすまどおりにしみこうじ烏丸通錦小路上手洗水町659番地 てあらいみずちょう 烏丸中央ビル8階
TEL: 075-257-2511 FAX: 075-211-1601
<http://www.fvc.co.jp/>